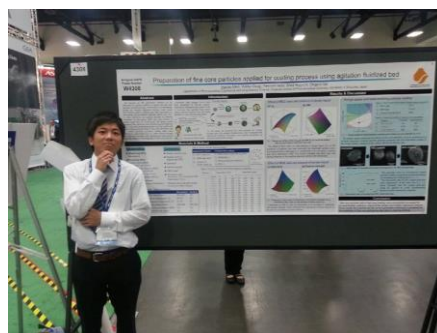


# American Association of Pharmaceutical Scientists で ポスター発表

2014年11月2日から6日まで5日間にわたって米国カリフォルニア州サンディエゴで行われた AAPS(American Association of Pharmaceutical Scientists) に参加し、「遠心転動流動層を用いたコーティング用核粒子の調製」をテーマとしてポスター発表を行いました。

本学会は薬学における製剤分野を中心とした学会であり、総発表者数が1000人を超える非常に大きな学会であります。規模もそうですが会場が非常に広いので少しでも他の研究者の方々の目にとまり、ディスカッションできるようにイラストを挿入し、文字を少なめにするなど工夫しました。その甲斐もあり、様々な方に質問をして頂き、拙い英語ではありますが質疑応答を交わすことができました。しかしながら、研究者も人なので研究に関する発表だけでなく、互いの仲を深めることも重要であると気付きました。自分の研究を世界に発信するためには、あらかじめ準備した英語ではなく、その場その場で対応し、時にはジョークも交えられるような英語力が不可欠であると強く思いました。また、数多くの名刺も頂きお互いのポスターや意見を交換できるようになったことは、これから研究者として働く上で重要な機会になったと思います。



関連リンク: 学会ホームページ URL. <http://www.aaps.org/default.aspx>

薬食生命科学総合学府 薬科学専攻 創剤工学研究室  
博士前期課程2年 見瀬 僚平